

小規模多機能ホーム **いまやまの家**

開設…2006年9月



所在地〒837-0922 大牟田市大字今山 1184-23

お問い合わせ

電話：0944-59-3606 FAX：0944-59-3608

利用定員

利用登録定員：20名

通いの定員：12名

お泊りの定員：5名

- ◎ 併設施設…あじさい地域交流広場（介護予防・地域交流拠点）
通所型サービス（基準緩和型）毎週水曜日に実施

特徴

小規模多機能型居宅介護は、認知症の方が住みなれた地域や自宅で生活を継続できるよう支援する介護の拠点施設となることです。

認知症になっても、その人らしく尊厳をもって生きることを支援する目的で作られました。

具体的には、通うサービスを中心に必要に応じて訪問サービスを行い、希望に応じて泊りのサービス行うなど必要なサービスを組み合わせて、利用者の認知症の進行を遅らせ、周辺症状を緩和し、おだやかに笑顔で暮らしを続けられるよう24時間365日のケアを提供しています。

利用対象者

介護認定を受けられた方。但し、認知症を有する方を優先することがあります。住所が事業所所在地に居住の方。事業所所在地以外にお住まいの方はご相談ください。

「自分らしく暮らしたい」をささえる介護

地域密着型介護サービス。

「認知症になっても住みなれた地域や自宅で可能な限り暮らし続けたい」という願いに寄り添って介護支援を行います。

通い、訪問、泊りのサービスを組み合わせ、さらに必要に応じ福祉用具レンタルや訪問リハビリ、訪問看護も活用して24時間・365日の介護サービスを提供します。

介護相談・お試し利用

認知症の方を介護してある家族や介護者の方の介護相談に応じています。認知症の周辺症状（もの忘れ、せん妄、徘徊、暴力的言動など「問題」とされる行動）による家族介護の限界や対応の困難を訴えられる介護者が多く、小規模多機能施設でなじみの関係を築き介護の方法を見出すことを目的に、一時的に通い・泊り・訪問の介護サービスを試す取り組みも行い効果をあげています。

地域運営推進会議の開催

地域との協力関係を築き、介護に活かしていくために、地域代表者の方や民生児童委員の方、地域包括支援センター職員を含めた「地域運営推進会議」を2ヶ月に1回開催しています。同事業や介護内容の報告と検討を行う他、年間行事への協力や地域の行事への参加、認知症予防の取り組み、地域の介護相談、災害時対策など様々な話題を話し合っ、地域づくりの一助になるよう取り組んでいます。

日常生活

朝方	7:30 ~ 10:00	通いの利用者の希望時間にあわせて送迎。 ご家族との大事な申し送りの時間でもあります。
日中	9:00 ~ 17:00	各自ご利用者の望むことを行います。 自分でできることは可能な限り自分でされるように声をかけて、引き出しながら、見守ったり援助したり臨機応変に介護。 <hr/> 「 昼食の買い物に行く方 」 「 散歩を楽しむ方 」 「 お花に水をやる方 」 「 テレビを見ている方 」 「 横になって休む方 」 「 スタッフの動作を見守っている方 」 過ごししかたは様々です。 入浴は、家庭の風呂と同じ大きさでお一人ずつスタッフの介護で行います。ゆっくり時間をかけて気持ちよく入れるよう援助します。 <hr/> 食事づくりは、スタッフやボランティアの方の手作りです。時々利用者の方も参加します。 昼食が一番にぎやかです。これは味が薄い、おいしい、どこで売っていたなどなどスタッフも一緒に食事とおしゃべりを楽しんでいます。 <hr/> 通いサービスをしない日の在宅で過ごされている方に対しては、訪問スタッフがご自宅に行き必要なケアを行います。
夕方	17:00 ~ 19:30	帰りの方の送迎が始まります。2 ~ 3 人ずつ家族との約束の時間に合わせてお送りします。 家族の帰りが遅い方は夕食も提供します。お泊りの利用者や夜勤のスタッフも一緒に食卓を囲みます。
夜間	19:30 ~ 翌 7:30	お泊り利用の方の趣向に合わせてゆっくり過ごし、就寝まで夜勤スタッフが見守ります。 就寝後も、夜中のトイレ誘導など安心できるよう援助します。 夜勤スタッフのほか、在宅で過ごされている方への急な対応ができるよう訪問スタッフが待機しています。

* 見学・体験は、随時受け付けていますので電話にてご連絡ください。